

(別紙4(2))

事業所名：グループホーム きのじょう

目標達成計画

作成日：令和 5 年 10 月 9 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2 (2)	コロナ収束後に向け、更に地域交流を深めるよう期待します。	年月の経過と共に従来の地域代表者がリタイヤされたことにより、新たな地域代表者とのコミュニケーションを再構築する。	まずは2ヶ月に1度の運営推進会議への参加を促進し、参加時には双方の情報交換(地域および当事業所について)を行うことにより、地域の方々とのパイプ役を期待する。	12ヶ月
2	35 (13)	備蓄について更に検討実施されることを期待します。	有事に備えた備蓄の準備を進める。	BCP策定が大前提であり、当事業所に即した準備を研修や訓練を通して進めていく。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。